

飛騨高山観光特集

きらめく陽光の中、気分一新

見応えある桜



水田に映える「枝垂れ桜」

飛騨高山の春を彩るのが桜。県指定天然記念物の庄川桜(庄川町)・国指定天然記念物の臥龍桜(二ノ宮町)など見応えのある桜が少なくない。

高山祭(山王祭)



規模縮小も 4月14、15日開催

飛騨高山を象徴するイベントが「高山祭」。ユネスコ無形文化遺産であり、その豪華絢爛さから日本三大美祭の一つに数えられている。

新スポット

まちの体験交流館



2018年7月オープンした「飛騨高山まちの体験交流館」は市民と観光客の交流、伝統文化や地場産業の振興を図る拠点。

恒例のイベント

サイクルヒル 7月5日開催



17回目となる「乗鞍スカイラインサイクルヒルクライム2020」は7月5日開催される。自転車で行ける絶景ポイントとして日本一高所、雲上となるゴール地点の絶景が激坂に耐えたヒルクライム。

観光特化型バス

4月から運行 移動スムーズに

4月から「観光特化型バス」の運行が始まる。高山陣屋や飛騨の里などの観光施設・名所、市営駐車場を巡りながら3路線を運行する。



「匠バス」の1台「かんかご号」

江戸時代の古い町並が観光客の心を捉える飛騨高山(岐阜県高山市)。まち歩きはもちろん、飛騨牛や高山ラーメンなどグルメを堪能した後は温泉につかり、心と体を癒やそう。

新穂高ロープウェイ

新ゴンドラ登場 開業50年機に

日本で唯一の陸建ゴンドラ「新穂高ロープウェイ」。北アルプスの絶景を楽しむとあって観光客に人気。



360度の景色を楽しめるニューゴンドラ

ワイドビューひだ

新型車両は 22年度に登場



JR高山線を走る特急「ワイドビューひだ」の後継車両が2022年度にも登場しそうだ。新型ハイブリッド特急車両「Hc85系」で、現在、高山線で試験走行が行われている。

ウルトラマラソン 6月14日に開催

6月14日、9回目となる「飛騨高山ウルトラマラソン」が開催される。国内屈指のタフなマラソンコースがチャレンジャーに立ちふさがる。その距離、何と100キロ。



国内屈指のタフなマラソンコースだ

